

科目ナンバリング		U-LAS01 20008 SJ38							
授業科目名 <英訳>		日本古代・中世政治文化論基礎ゼミナール Introductory Seminar on Politics and Culture in Ancient and Medieval Japan I				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 吉江 崇	
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)	歴史・文明(各論)			使用言語	日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2025・後期		曜時限	月5		配当学年	全回生	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
【日本古代史研究書入門】 1冊の研究書を受講者全員で輪読し、日本の政治・社会・文化に対する歴史的思考力を高めることを目指す。大学生や一般の人を読者層として想定した、簡易で比較的新しい書籍を取り上げるが、記述の背景を調べ、根拠となっている文献史料の原典を読解することによって、記述内容を批判的に検証する。そうした作業を通じて、歴史に対する思考力・感覚・想像力を磨くことを目指す。今期は、斎藤英喜著『読み替えられた日本書紀』を取り上げ、日本書紀の歴史的位相について考える。									
[到達目標]									
古代・中世の日本の歴史に関して正確で幅広い知識を獲得するとともに、文献史料の原典を自分の力で読解し、提示された学説を吟味して、自分の見解を対置する能力や、歴史像を組み立てるための技術を身につける。									
[授業計画と内容]									
中世のひとびとが『日本書紀』を読む態度は、われわれ近代人とは異なっていた。『日本書紀』に注釈を施すことで、中世にふさわしい「日本紀」を再創造したのであり、そうした「中世日本紀」の世界が、「中世神話」が広がる基盤となった。戦乱が広がる中世後期には、蛇体のアマテラスが伊勢の神官たちに語られ、また「日本紀の家」の吉田兼俱は、伊勢のアマテラスやトヨウケが、京都の吉田社の一角にある斎場所大元宮に遷ってきたと喧伝した。「中世日本紀」のベースとなったのが平安時代の日本紀講で、『日本書紀』は朝廷主宰の講義の場で読まれていた。出版文化が確立した近世社会では、儒学者・国学者がそれまでと異なる形で『日本書紀』を読み、激動する近・現代史においては、『日本書紀』の読み替えを通じて、現在につながる自己認識が形成されていった。『日本書紀』の姿は、つねに、最新の知識、信仰、学問によって変貌を遂げてきたのである。斎藤英喜著『読み替えられた日本書紀』を輪読しながら、こうした日本書紀の歴史的位相を把握する。あわせて、根拠とされる資料を分析し、内容の可否を検討する。									
第1回 イントロダクション									
第2回 中世日本紀の世界へ(1)									
第3回 中世日本紀の世界へ(2)									
第4回 戦乱のなかの『日本書紀』(1)									
第5回 戦乱のなかの『日本書紀』(2)									
第6回 「日本紀講」と平安貴族たち(1)									
第7回 「日本紀講」と平安貴族たち(2)									
第8回 儒学者・国学者たちの『日本書紀』(1)									
第9回 儒学者・国学者たちの『日本書紀』(2)									
第10回 『日本書紀』の近・現代史(1)									
第11回 『日本書紀』の近・現代史(2)									
第12回 天武天皇・舎人親王・太安万侶 - 『日本書紀』成立の現場へ(1)									
日本古代・中世政治文化論基礎ゼミナール (2)へ続く↓↓↓									

日本古代・中世政治文化論基礎ゼミナール (2)

第13回 天武天皇・舎人親王・太安万侶 - 『日本書紀』成立の現場へ (2)

第14回 総 括

《期末試験》

第15回 フィードバック

上記の各回の内容は取り上げる書籍の目次による。

【履修要件】

特になし

【成績評価の方法・観点】

平常点（授業内での報告および発言・50点）と期末試験（レポート・50点）の合計で成績評価する。

【教科書】

斎藤英喜 『読み替えられた日本書紀』（角川選書）ISBN:978-4-04-703701-4（2020年刊行、1700円＋税）

【参考書等】

（参考書）

授業中に紹介する

【授業外学修（予習・復習）等】

全体の進行をあらかじめ通知するので、各回の輪読箇所を読み、授業内容を想定しながら予習をすること。

【その他（オフィスアワー等）】

授業はゼミ形式で、発表および質疑への参加が必須である。

1人1回以上の発表を行ってもらうことから、履修者の人数制限を実施する。